

2008年4月2日

プロジェクト報告書

【締切:プロジェクト終了後1か月以内。もしくは 2008年4月15日】

団体名 穂の母の

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現が「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願いします)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

親子で「ベビー マッサージ」～ゆっくり、たっぷり ふれあおう～

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

※応募申請書に記載のもので可。

核家族の中で母親への育児負担は大きく、初めての0才児を前にした時は特に悩み迷う時です。そんな母子にマッサージを通してこちよいふれ合いを体感してもらいコミュニケーションをとってもらいたいと思います

3. プロジェクトの内容 300文字まで

※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のもので可。

母子が集い、母親が自分の子どもに植物油を使用してマッサージを行う(ベビーマッサージ)指導には、専門の講師が在る。また、地域の助産師の参加により「お産のふりかえり会」を実施。育児をする事が少しでも楽しくなる様に、自信を持てるように母親達の教室を開く。

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

市の広報やHPを利用して広く呼びかけた。連続講座やイベント等も併行し混ぜ、気軽に母子が利用できる様工夫しました。

口コミにより、いつも定員いっぱいキャンセル待ち状況により、必要性を強く感じると共に、0才児の母親の行き場所、交流の場の不足が社会的にあると思われました。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

育児はもうすでに始まった時から始まっている...という話題から、「お産の振り返り会」イベントをやり母子作りまでやってみました。その冊子が「やさしいお産をめざす情報紙」で取りあげられ、会の活動力を広く知ってもらいきっかけとなりました。やはりこのようなプロジェクトに参加しているからこそ思い切ってやれた企画でしたので継続してゆく強い意志が芽生えました。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり・特になし